

## ～2020年オリンピック・パラリンピック東京招致に向けて～

### ◆東京招致に向けた取り組み

東京都は、2011年（平成23年）7月16日に、2020年オリンピック・パラリンピック競技大会への立候補を表明しました。

23区においても、東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会と連携・協力して、東京招致に向けた取り組みを行っています。

立候補している都市は、東京（日本）、イスタンブール（トルコ）、マドリード（スペイン）の3都市です。

平成25年に入ると、国際オリンピック委員会による各都市への視察などが行われ、9月7日にブエノスアイレス（アルゼンチン）で開催される第125回国際オリンピック委員会総会において開催都市が決定される予定です。

東京が選ばれるには、オリンピック・パラリンピック招致に向けた気運を盛り上げていくことが重要となっています。台東区も、ロンドン大会で盛り上がった現在の気運を、さらに高められるよう取り組んでいきます。

#### 【オリンピック】

オリンピックは4年に一度開催される世界的なスポーツの祭典です。スポーツを通じた人間育成と世界平和を究極の目的とし、夏季大会と冬季大会を行っています。

2012年（平成24年）には、ロンドンで第30回オリンピック競技大会が開催されました。

台東区からは、浜口京子選手（レスリング72kg級）が出場しました（3大会連続3回目）。

#### 【パラリンピック】

パラリンピックは障害者を対象とした、もうひとつのオリンピックです。4年に一度、オリンピック競技大会の終了直後に同じ場所で開催されています。

ロンドン大会には、台東区から、佐藤真海選手（走り幅跳び）が出場しました（3大会連続3回目）。

